

表6-5 牧草地の施肥基準.

区分	H16年度 面積(ha)	播種量 (kg/10a)	施肥量 (kg/10 a) ¹⁾					成分					
			草地化成		複合	尿素	重過石	熔 磷	タンカル	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO
			212号	211号	尿素磷加安777号	(46%)	(38%)	(20%)					
耕 地 内	早 春		20			2.6				5.2	2.0	4.0	
	一番刈後		10			4.1				3.9	1.0	2.0	
	二番刈後		15							3.0	1.5	3.0	
	三番刈後		5						10	1.0	2.5	1.0	
	合 計	39.70		50			6.7		10	13.1	7.0	10.0	
放 牧 地	早 春			20						4.0	2.0	2.0	1.0
	追 肥 ²⁾			45						9.0	4.5	4.5	2.3
	合 計	8.81		65						13.0	6.5	6.5	3.3
北山放牧地 ³⁾	105.3		40			1.6			8.0	4.0	4.0	2.0	

1) 表6-5にあげた施肥基準は収量3tとし、採草地には以下に示す通り、収量が1t増すごとに草地化成212号を25kg増しとする。また、放牧地については加里を窒素の半分とした。

採草地施肥成分(kg/10a)

収量(10a当たり)	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
3t	13.1	7.0	10.0
4t	18.1	9.5	15.0
5t	23.1	12.0	20.0
6t	28.1	14.5	25.0

2) 放牧地追肥は年3~5回に分施する。

3) 北山放牧地追肥日
 5月12日 尿 素 70袋(20kg入り)
 9月1日 草地化成211号 300袋(20kg入り)
 9月3日 草地化成211号 300袋(20kg入り)